

様式 2

随意契約結果表(委託等契約)

所属名	行政法務課
契約締結年月日	令和 7 年 1 1 月 1 2 日
契約者名	村松 晃吉
契約名	訴訟委任契約（甲府地方裁判所令和 7 年（ワ）第 3 2 1 号事件）
契約金額 （税込み）	着手金 5 5 0, 0 0 0 円 成功報酬 1, 1 0 0, 0 0 0 円
随意契約理由	<p>訴訟代理委任契約は、委任先である弁護士に一定の能力、信頼等が要求されることから、その性質上、競争入札に適しないので、地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 2 号の規定により、随意契約によることができる。</p> <p>また、令和 3 年 3 月 3 1 日開催の県議会全員協議会での説明を経て定めた「訴訟代理人弁護士の選任及び報酬に関する指針」においては、「訴訟代理人弁護士は、事件に係る法令、法律事務及び訴訟に最も精通した者を知事が選任する。」としている。</p> <p>村松晃吉弁護士は、現在も係争中である警察の捜査過程が争点となっている訴訟を担当しており、本県の警察行政を踏まえた訴訟戦術に精通し、及び関係法令を最も熟知している者であることから、上記指針の「事件に係る法令、法律事務及び訴訟に最も精通した者」に該当する。</p> <p>よって、本事件に係る訴訟代理人は村松晃吉弁護士が最適であるから、地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 2 号の規定により、村松晃吉弁護士との随意契約を行うこととする。</p>
随意契約の適用条項	地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 2 号